２０１２年度　第６期

３Ｓコンセプト Simple・Speedy・Safety に基づく 必要最低限で十分な咬合診断と治療の６日間コース

講師あいさつ

咬合の長期安定のためにはバイオメカニクスを考慮した視点が不可欠です。そして歯科界でも科学的な論拠に基づく治療が主流を占めてきていますが、特に咬合の分野においてはまだまだ解明できていない部分が多いと感じるのは私だけではないと思われます。

それ故、長期間にわたって顎口腔系の健康維持が得られている数多くの症例から検証することが、咬合安定のキーポイントになることは間違いありません。

そこで今回、上記のテーマでさまざまな症例を通して臨床に即したSimple Speedy Safetyなコンセプトに基づく研修会を開催することに致しました。御自身の臨床を見直す機会として多数の先生方に参加いただければ幸いです。

講師　歯学博士　添島正和

- 1972年東京歯科大学卒業
- 熊本市にて添島歯科クリニックを開院
- 日本顎咬合学会　指導医・認定医
- 日本口腔インプラント学会　専門医
- 日本歯周病学会　専門医
- 日本臨床歯周病学会　認定医
- 日本歯科審美学会　会員
- 日本補綴学会　会員
- 福岡歯科大学口腔インプラント学分野 臨床教授
- 熊本ＳＪＣＤ最高顧問
- 2006年第1回SJCDインターナショナル 第1回合同例会アワード1位受賞
- SJCDインターナショナル常任理事

日　時

2012年10月20・21日/11月17・18日/12月15・16日

土は15:00～18:30、日は09:30～15:30

受講費・定員

３００，０００円(消費税・昼食代込み)　　定員12名

ご入金の確認を持ちまして、受付とさせていただきます。
キャンセルによるご返金は致しかねますので、ご了承願います。

会場　主催　お申込振込先

医療法人社団平和会　添島歯科クリニック研修室
熊本市京塚本町７－７　096-381-4118
＜振込先＞肥後銀行京塚支店　普通1280982 (医)平和会　理事長　添島正和

内容とスケジュール

第１回　2012年10月20・21日

1. 咬合治療のための診査・診断（インレーから総義歯まで）
2. 診断のための基礎資料に求められる精度と読み方
3. 長期経過症例からみた咬合安定の条件
4. 中心位の理解と誘導法の実際
5. 中心位における咬合診断と診断用Wax-upの重要性

第2回　2012年11月17・18日

1. 下顎位が安定し、確実に顎関節症が治るスプリントの調整法
2. 顎関節症治療２００症例の予後評価
3. 咬合治療に必要なストレスマネージメントの知識
4. 咬合再構成に必要な治療オプション
5. ＧＰに必要なＭＴＭの基礎知識

第3回　2012年12月15・16日

1. 日本人に適したポーセレン・ラミネートの臨床と予後評価
2. 誰でも１０分で採れる総義歯の印象と咬合採得
3. 患者さんに納得していただき信頼性を獲得できるコンサルテーションのキーポイント（治療計画の立案と提示）
4. 審美領域におけるインプラント（抜歯即時インプラント）

氏 名			
勤務先		電話 FAX	
住 所		ご紹介	

http:/www.soejima-dc.jp　　FAX 096-387-3528